

全国直売所研究会 第8回経営研究会 参加者募集のご案内

東京都中野区中野5-32-4

全国直売所研究会事務局

電話 03-5913-2627 FAX03-5913-2628

時下会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じ上げます。

さて、第8回の経営研究会を岡山県井原市「星の郷青空市」で実施します。周辺の果物産地と産地直売所を視察し、消費地から離れた直売所の経営の現状とリニューアル効果について検討したいと思ます。

株式会社星の郷青空市は、平成18年に産地消費優良活動表彰で生産局長賞を受けています。そこでは以下のように紹介されています。

〔表彰のポイント〕

昭和63年、農業後継者の中古テント一張りの無人市から出発、現在、年間売上額4億円超の直売所として都市住民との交流拠点の顔。

〔取組の概要〕

○県下有数の農産物直売所

不利な中山間地域の条件を逆手にとり、農業後継者13名で「星の郷青空市」を小さなテントひとつで開設し、平成6年に星の郷青空市株式会社とした。「美星の風をあなたのもとへ」をキャッチフレーズに、鮮度、安さ、品揃え、地場産にこだわり入り込み客40万人以上、年間売上約4億円を安定的に確保している。

○地域農業・農村活性化に貢献

青空市の登録出荷農家戸数は、現在221戸、高齢者、女性や小規模経営者を中心に少量多品目を重視、1回当たりの出荷制限(50個まで)をしている。

○農業の6次産業化に貢献

平成10年度に農産加工施設を整備し、みそやジャム等地元農産物を材料とした6次産業化による開発・販売を開始し、現在、28種類、年間2,500万円の売上げがある。特に「そばカレント」は、名物となり1,500万円を売り上げている。

○都市(消費者)との交流・農業体験

近隣の直売所(12団体)と連携し「合同青空市」や研修会を開催、代表者はその会長を務める。また年2回実施している手前みそづくりやお餅づくり体験を実施、さらに生協とタイアップし、植付から栽培管理、収穫、加工・調理、食べるまでの体験交流活動も実施している。

今回の経営研究会では、開設から25年が過ぎた中山間地の直売所が直面する経営の問題、生産者そして消費者はどのように変わっていったのでしょうか。そして今年5月に施設を新築しリニューアルオープンした効果などを周辺の施設、生産の状況などを視察したうえで議論したいと思ます。

ちょうど季節は、「晴れの国おかやま」フルーツ王国の特産物、ぶどうの最盛期です。また、星の郷青空市には新鮮な果菜類が豊富に並ぶ時期です。ふるってのご参加をお待ちしております。

記

テーマ：「中山間地の直売所経営の現状とリニューアル効果」

場所：星の郷青空市 岡山県井原市美星町西水砂55-1 TEL0866-87-3908

費用：情報交換会・宿泊費実費 10,000～12,000円

日程：9月16日(火) 井原市周辺直売所、産地の視察

13:00 新倉敷駅集合

13:00 星の郷青空市(定休日)、葡萄浪漫館ほか井原市の直売所、農業視察

17:00～20:00 (株)星の郷青空市張谷代表からの概要説明および情報交換会

宿泊 星の郷青空市近くのペンションを予定

9月17日(水) 星の郷青空市

9:00～9:30 施設見学

9:30～11:30 セミナー

11:30～ 昼食

14:00 新倉敷駅到着

締切 : 2014年9月10日(水)

0866-87-3998
03-5913-2628



*両方へ FAX お願いします

第8回経営研究会参加申込書

参加者名

所属

住所

電話番号

Fax 番号

メールアドレス (CC でご連絡いたします)

情報交換会参加者 _____ 人 宿泊希望者 _____ 人

利用する交通機関 (どちらかに○をつけてください) 自家用車 JR/新倉敷駅

その他連絡事項 (* 賛助会員方でパンフレットの配布、展示等をご希望の方はその旨をご記入ください)